

National Noh Theatre  
December 2016

月間特集  
観世信光 — 没後五百年 —

# 十一月

## 国立能楽堂



国立劇場  
開場50周年記念

平成28年

【定例公演】12月7日(水)午後1時開演

狂言 箕被 石田 幸雄 (和泉流)

能 遊行柳 友枝 昭世 (喜多流)

【普及公演】12月10日(土)午後1時開演

解説能楽あんない  
乱世の能作者 観世信光 松岡 心平 (東京大学 教授)

狂言 縄綺 善竹 十郎 (大蔵流)

能 胡蝶 木月 孚行 (観世流)

【定例公演】12月16日(金)午後6時30分開演

狂言 胸突 野村又三郎 (和泉流)

能 船弁慶 辰巳満次郎 (宝生流)

【特別公演】12月23日(金)祝 午後1時開演

舞囃子 紅葉狩 高橋 章 (宝生流)

狂言 業平餅 茂山七五三 (大蔵流)

能 張良 野村 四郎 (観世流)

予約開始 = 11月9日(水)午前10時  
窓口販売開始 = 11月10日(木) (チケット売場 午前10時 ~ 午後6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

【電話】国立劇場チケットセンター (午前10時 ~ 午後6時) 0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]

【インターネット】<http://ticket.ntj.jac.go.jp/> (パソコン)  
<http://ticket.ntj.jac.go.jp/m> (スマートフォン) ※詳細は左記ホームページをご覧ください。

●プレイガイド=チケットびあ 0570-02-9999 [PC・携帯] <http://pia.jp/> e+ (イープラス) [パソコン] <http://eplus.jp/> [ケータイ] <http://eplus.jp/ntj>

入場料金  
定例・普及公演 正面¥4,900・脇正面¥3,200・中正面¥2,700 / 学生: 脇正面¥2,200・中正面¥1,900  
特別公演 正面¥6,700・脇正面¥5,600・中正面¥4,400 / 学生: 脇正面¥3,900・中正面¥3,100

※全公演字幕付です(日本語・英語)。※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。※出演者などの変更の場合はご了承ください。



定例公演 字幕

12月7日(水)午後1時開演

狂言(和泉流)

箕被

シテ/男 石田 幸雄  
アド/妻 野村 萬斎

遊行柳

能(喜多流)

前シテ/老人 友枝 昭世  
後シテ/老柳の精 宝生 欣哉  
ワキ/遊行上人 大日方 寛  
ワキツレ/從僧 御厨 誠吾  
ワキツレ/從僧 アイ/所の者 野村 万作  
竹 藤田 六郎兵衛  
小鼓 曾和 正博  
大鼓 柿原 崇志  
太鼓 小寺 佐七  
後見 中村 邦生  
友枝 友枝 雄人  
大島 輝久 粟谷 明生  
金子敬一郎 粟谷 能夫  
狩野 了一 香川 靖嗣  
友枝 真也 長島 茂

終演予定午後3時45分頃

普及公演 字幕

12月10日(土)午後1時開演

解説・能楽あんない

乱世の能作者・観世信光

松岡 心平 (東京大学教授)

繩綺

狂言(大藏流)

シテ/太郎冠者 善竹 十郎  
アド/主 善竹 忠重  
アド/何某 大藏 吉次郎

胡蝶

能(観世流)

前シテ/女 木月 孚行  
後シテ/胡蝶の精 ワキ/旅僧 野口 能弘  
ワキツレ/義経の從者 アイ/所の者 善竹 忠亮  
竹 一 噌 庸二  
小鼓 坂田 正博  
大鼓 柿原 光博  
太鼓 中田 弘美  
後見 山階 彌右衛門  
武田 尚浩  
木月 宣行 浅見 重好  
角 幸二郎 武田 志房  
藤波 重孝 角 寛次郎  
大松 洋一 岡 久広

終演予定午後3時45分頃

定例公演 字幕

12月16日(金)午後6時30分開演

狂言(和泉流)

胸突

シテ/借り手 野村 又三郎  
アド/貸し手 野口 隆行

船弁慶

能(宝生流)

後シテ/平知盛の怨霊

前シテ/静御前 辰巳 満次郎  
後シテ/源義経 和久 凛太郎  
子方/源義経 殿田 謙吉  
ワキ/武藏坊弁慶 則久 英志  
ワキツレ/義経の從者 平木 豊男  
ワキツレ/義経の從者 大日方 寛  
ワキツレ/義経の從者 アイ/船頭 奥津 健太郎  
竹 一 噌 隆之  
小鼓 森澤 勇司  
大鼓 山本 哲也  
太鼓 前川 光長  
後見 山内 崇生  
辰巳 大二郎 水上 優  
東川 尚史 大坪喜美雄  
亀井 雄二 小倉健太郎  
澤田 宏司 和久莊太郎

終演予定午後8時45分頃

特別公演 字幕

12月23日(金・祝)午後1時開演

舞囃子(宝生流)

紅葉狩

シテ 高橋 智章  
小鼓 八反田 恭資  
大鼓 田邊 良太郎

業平餅

狂言(大藏流)

シテ/在原業平

子方/重 茂山 七三  
立衆/侍上 茂山 慶和  
立衆/白丁 茂山 逸平  
立衆/白丁 丸山 童司  
アド/傘持 山本 東次郎  
アド/茶屋 山本 泰太郎  
アド/茶屋 山本 彦彦  
アド/娘 茂山 宗彦

張良

能(観世流)

前シテ/老人

後シテ/黄石公 ツレ/龍神 ワキ/張良 アイ/張良の從者 藤田 六郎兵衛  
竹 野村 昌四郎  
小鼓 野村 茂十郎  
大鼓 野村 秀  
太鼓 野村 秀  
後見 藤田 六郎兵衛  
青木 健一 柴田 文義  
觀世 淳夫 浅井 文義  
坂井 音隆 觀世 之丞  
長山 桂三 岡 久広

終演予定午後3時15分頃

《月間特集・観世信光 没後五百年》  
今月は、本年が没後五百年にあたる観世小次郎信光作の能を特集して取り上げます。見た目にも華やかで、劇的展開に富んでいるといわれる信光の世界をお楽しみください。

箕被 連歌にばかり熱中する夫に愛想を尽かし、妻は家を出て行くこととします。その時夫が別れの印にと箕を差し出し、歌を詠みかけると...

遊行柳 白河の関を通りかかった遊行上人の前に、西行法師が和歌に詠んだという古木の柳の精が現れます。信光が晩年に描いた夢幻能の傑作です。

繩綺 主人の博奕のかたに何某の家へ奉公に行かされ、つむじを曲げた太郎冠者は、帰ってから縄を綱いつつ何某の悪口を言い通し...

胡蝶 今を盛り方に咲く梅花のもとに胡蝶の精が現れて、蝶が登場する中国の故事や「源氏物語」を語り、華やかに舞い遊びます。幻想的で華麗な曲です。

胸突 金の貸し借りをめぐって、返せ、返さぬの耐久戦。貸し手が力づくで相手の胸ぐらを突くと...

船弁慶 源義経との別れを嘆き、悲しく静と動の劇的展開  
船弁慶 舞を舞う静御前。そして船出した義経一行を襲う平知盛の怨霊―二つの対照的な場面から構成された、見ごたえのある人気曲です。

紅葉狩 美しい紅葉の下で宴を催す女の正体は恐ろしい鬼でした。今回は宴の中で美女が舞う優雅な舞を舞囃子でご覧いただきます。

業平餅 色好みの貴公子・在原業平が大勢の家来を連れ餅屋に立ち寄りますが、お金を持っておらず買うことができません。空腹に窮した業平は...

古代中国の壮大な兵法伝授  
張良 不思議な老人・黄石公は、激流に脊を投げ込み、張良を試します。するとそこへ大蛇も現れ、中国の故事をスペクタクルに舞台化した、シテのみならずワキも活躍する作品です。